

せいしょう 青翔

Young Entrepreneurs Group Information

第268号



青年部ニュース
発行
北大阪商工会議所
青年部 広報委員会

今月は、北大阪商工会議所青年部（以下「青年部」）本会交流委員会の市山委員長に本会交流委員会として、北大阪商工会議所とどのように共に取り組みを行っているのか。その中で北大阪商工会議所のサービスや新たにできた北大阪商工会議所のアプリ・公式ラインなど、様々な便利機能をどのように青年部に浸透させる為に、どのような活動を行っているのか？お話を伺いました。

広報・本会交流委員会とはどういう事をしてるのでしょうか？

市山くん・昨今のなかなか顔を合わせない機会のない情勢においても北大阪商工会議所職員の皆様との交流を重視し、本会職員との交流事業では意見交換、情報交換の場を設け、メンバーに対する会員サービスの紹介や、メンバーのメリットとなる北大阪商工会議所の様々な制度や会員向けサービスなどの情報を収集し、メンバーへ伝える橋渡しの役割を通じ、その利用を促進させ、北大阪YEGメンバー自企業の発展と地域経済の貢献へと紡いでいく為に活動しています。

そして、本会職員の方に対しても、青年部のメンバーの悩みや状況を直に感じ取って頂けるような工夫、仕掛けを考えて事業に取り組んでいます。

さらに、本会職員の方々も商工会議所のいちメンバーでもあります。私たち青年部活動を行う際の青年部メンバーのフォローもして下さっています。

広報・現状の課題点を教えてください。

市山くん・まだまだサービス知らない会員さんがおられるのかなと思います。特に北大阪商工会議所青年部は、会員が400名おり日本一メンバー数が多いので、周知活動を行うのが大変です。その中でもアクティブなメンバー・アクティブでないメンバーがいるので、一人ひとりにしっかりと伝えていく機会をもっと増やしていきたいと考えています。

広報・本会のサービスを知らない人も多いと思いますが、周知する為にどんな工夫をしているのでしょうか？

市山くん・もちろん他委員会メンバーにも周知活動は行いますが、まずは本会交流委員会メンバーに知ってもらい、

グの形で行える会議なども行っていきたいですね。

広報・今後、更に交流を深めていくためにはどういう事をしたら良いと思いますか？

市山くん・本会職員の方との交流・サービスの認知度を上げる事ももちろんですが、何よりもまず、一人でも多くの委員会メンバーが参加してもらえようにならなければいけません。参加する事で告知して、青年部活動の楽しさを伝えなければいけません。参加する事で委員会メンバー同士のコミュニケーションが芽生えれば、自然と要望や悩みが出てくると思います。その悩みを本会職員の方々と連携して解決できるような流れが生まれれば、委員会が楽しいから、また次回も参加しよう！委員会メンバーに悩みを相談したら本会職員の方を繋いで頂き、解決できた！また委員会や事業に参加しよう！という小さなサイクルが各委員会で回れば、行えたら輪が広がるかなと思います。

広報・市山くん、ありがとうございました。



広報・本会の職員さんと北大阪YEGの会員だと少し距離感を感じる方も多と思うのですが、実際に市山委員長が本会の人と交流して感じた事などを教えてください。

市山くん・本会交流委員会になるまで、私も本会職員と話す機会が全くありませんでした。会員サービスを受ける意識もありませんでしたが、関わりだして意識を持ち始めると、これだけのサービスの数があるのかと驚きました。本当に多種多様なサービスがありますので、青年部のメンバーは必ず活用できると思います。そして、そんな素敵なサービスがあるのにも関わらず、接点が少ない事で知らない事が多いのは勿体ないと感じ、関わる場を作りたいと思いました。

組織活性化プロジェクトを全部で3回行いました。交流事業も12月に行いました。

会議で堅苦しいものばかりではなく、もう少しフランクなランチミーティング



北大阪商工会議所 青年部

会員募集

商工会議所青年部【YEG】は
次代の地域経済を担う
若手経営者の集まりです。

令和4年度スローガン

OPEN A NEW ERA！新時代を切り開け！

令和4年度会長 柿丸 裕

〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号 輝きプラザ「きらら」6F 枚方市立地域活性化支援センター内
TEL：072-843-5163 FAX：072-841-0173 北大阪商工会議所青年部事務局 <http://kitaosaka-yeg.jp/>

ご興味のある方は
こちらへ 







利用していくよう推進しています。

例えば、情報サービスを取得するには北大阪商工会議所の公式LINEに登録すれば、本会から情報が入ってきます。ここでは、補助金の情報や青年部メンバーに役立つようなイベントの案内など、行政と連動した案内がもらえるのが大きな得点と言えます。そして、公式LINEの他に新たに北大阪商工会議所のアプリもできました。

ここでは、経営相談から各種イベントやセミナー、補助金情報から販路開拓まで、青年部のメンバーにプラスとなる情報が全て網羅されています。（筆者もこのアプリを実際に登録して使ってみましたのですが、お役立ち情報満載で非常に楽しめました！）

先日、北大阪商工会議所の方々と行った組織活性化プロジェクトの下打ち合わせでも、この公式アプリに力を注いでいるとおっしゃっていましたので、今後さらに様々な情報が公式アプリから発信されていくと思います。

他には、利用実態のアンケートを取りました。北大阪商工会議所の多様なサービスがあるのを知っているか？利用した方は、どのようなきっかけで利用したか、集めた回答をもとに北大阪商工会議所の魅力を他のメンバーに伝えていきたいと考えています。